



# 医師 越境「シューカツ」

## 高給求め 中・東欧から西欧へ

かつて社会主義国だった時代に高い医療水準を誇った中欧や東欧の諸国から、医師や看護師が逃げ出ししている。多くの国が欧州連合（EU）に加盟して人の動きが自由になり、高給や働きやすい環境を求め西欧などに移り住む人は増える一方だ。度重なる経済危機にあえぐ国々に、医師たちをつなぎとめる力はなく、医療界の地盤沈下は止まりそうもない。

### 月収5倍の例も

「収入は今の2倍になりませう。一緒に働きましょう！」  
プラハ中心部のイベント会場で昨年10月、チェコ初といわれる催しが開かれた。チェコ人医師を引き抜くため、ドイツとオーストリアの33の医療機関が参加した「医者の見本市」。2日間で医療関係者5千人以上が詰めかけた。ドイツは日本と同じく慢性的な医師不足で、約5500人が足りないといわれる。催しを企画したチェコのイベント会社によると、参加病院は平均4人の求人希望。ドイツ語が苦手な医師のために、2カ月の語学研修を用意する病院もあった。今年5月に次の開催が決まり、すでに展示ブースの約8割が病院の予約で埋まっているという。

中東欧地域には、医学教育に力を入れ、今も高い医療水準を誇る国が多い。他方、医師や看護師の給与は民主化後も低めに抑えられており、西欧諸国の格好の「草刈り場」となっている。

英医学誌ランセットによると、ルーマニアではEU加盟の07年以降で4千人以上、ハンガリーも加盟した04年から2600人以上が海外に流出。ブルガリアも毎日1人の割合で医師が移住している。

しむ寄せは医療現場を直撃している。昨年8月、ルーマニアの首都ブカレストの産婦人科病院で火災が起き、集中治療室にいた未熟児5人が死亡、6人が全身やけどを負う事故が起きた。地元メディアは、病院の

### 高い技術 低い給与 格好の「草刈り場」

規則では4人の看護師が常駐しているはずだったが、事故当時は看護師不足で1人しかおらず、避難が遅れたと伝えた。

スロバキアでは、歯科医不足で歯の治療が受けられない子供が急増。5〜12歳で虫歯がない子供が全体の3分の1以下しかないという。

医療人材の争奪戦は、地域外にも波紋を広げている。自国からの流出で約2千人の医師不足に悩む旧ユーゴスラビアのスロベニアは、これまで審査に数年かけていた外国人の医師免許取得を簡素化する検討を始めた。西欧や米国に流れた医師の不足分を、同じ旧共産圏でも、より所得が低いウクライナなどや、アフリカからの人材で「穴埋め」する狙いだ。

別の地方病院で医長を務めるブラベツ医師(55)は「患者が最大の被害者だが、薄給で過80時間以上も働かされる若い医師が逃げ出す気持ちも分かる」と頭を抱える。

「ありがたい、私たちは出ていきます」――。チェコの

勤務医の労働組合は昨秋、こんなスローガンで、1・5・5・3倍の賃上げや労働環境改善を政府に要求した。応じなければ、7千人以上が海外移住すると脅しをかけたのだ。労働組の呼びかけに応じ、昨年末までに3800人以上が辞職願を提出したという。

緊縮財政を掲げるネチャス首相は、事態の收拾に懸命になった。

### 無料で豊胸手術・脂肪吸引

### 看護師引ききとめ躍起

患者を身近で支える看護師の海外流出も深刻だ。現在、チェコでは約6千人が足りないといわれ、国内の医療機関でも争奪戦が激化している。

うちの病院で働けば、豊胸手術や脂肪吸引をタダで受けられます――。プラハのある

整形外科病院が09年、こんなうたい文句で看護師を募集したところ、応募が殺到した。民主化後、美容整形は一般市民にも受け入れられつつあるが、まだ高嶺の花。豊胸手術の場合、看護師の平均月収約7000円(約7万8千円)の数カ月分もかかる。

美しくなりたい女心を逆手にとった手口だと女性団体などが反発したが、病院側は「携帯電話会社が従業員に通話料をサービスするのと同じ」。同規模の他の病院と比

チェコの医師  
チェコの医師のうちほぼ半数を病院勤務医が占める。チェコ医師会によると、勤務医の月収平均は約5万5千円(約22万円)。新卒医師の場

合、時間外勤務が多いのに月収は平均約1万7千円(約7万5千円)とまじり。労働者全体の平均月収約2万3500円(約10万円)を下回る。

経済協力開発機構(OECD)

D)の07年までの統計によると、チェコの人口1千人当たりの医師数は3.6人で、OECD加盟30カ国中でも11位を占める。ドイツは3.5人で13位、日本は2.1人で27位。